

第1号様式（第6条関係）

大府市特殊詐欺防止用電話機器等購入費補助金交付申請書兼実績報告書

年 月 日

大府市長 様

申請者
住 所
フリガナ
氏 名
電話番号

大府市特殊詐欺防止用電話機器等購入費補助金交付要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 購入及び設置した特殊詐欺防止用電話機器等の内容

| | |
|-------|--|
| メーカー名 | |
| 製品名 | |
| 品番 | |

2 補助対象経費・内訳

| | | |
|--------------|--|----------|
| 購入費 | 金 | 円（消費税込み） |
| 設置費 | 金 | 円（消費税込み） |
| 補助対象経費計 | 金 | 円（消費税込み） |
| 補助金 交付申請額 | 金 (補助率 1/2 限度額 5,000 円) ※100 円未満切捨て | 円 |

添付書類

- 1 特殊詐欺防止用電話機器等の購入及び設置に係る費用の領収書（品名、規格、購入日又は設置日の記載、販売店等の押印のあるもの）
- 2 設置した機器の規格がわかるカタログ、パンフレット、説明書等の写し
- 3 その他市長が必要と認める書類

誓約書

誓約事項（□に✓を入れてください）

申請にあたり、次の事項を満たしており、今後も遵守することを誓約します。

- 1 過去に同補助金の適用を受けていないこと（他の自治体における特殊詐欺防止用電話機器等に係る補助金を含む。）。
- 2 大府市暴力団排除条例（平成23年大府市条例第21号）に規定する暴力団員でない又は暴力団若しくは暴力団と密接な関係を有している者でないこと。
- 3 特殊詐欺防止用電話機器等を購入後に発生した迷惑電話による損害について、市が一切の責任を負わないことについて了承したこと。
- 4 大府市税等の滞納がないこと。
- 5 世帯情報の閲覧に了承したこと。
- 6 転売を目的として特殊詐欺防止用電話機器等を購入しないこと。
- 7 特殊詐欺防止用電話機器等購入後3年以上使用すること。
- 8 大府市内に存する事業者から特殊詐欺防止用電話機器等を購入すること。
- 9 前号までの要件に虚偽があった場合は、大府市に対して補助金を返還することについて了承したこと。

年 月 日

氏名（自署）

年 月 日

大府市長 様

住 所
氏 名

大府市特殊詐欺防止用電話機器等購入費補助金交付請求書

年 月 日付け 第 号で補助金の交付の決定の通知を受けた大府市特殊詐欺防止用電話機器等購入費補助金交付要綱第8条の規定により、下記のとおり請求します。

記

| 請求金額 | | 金 円 | | | |
|-------------|---------------|---------------------|-------------|--|--|
| 振 込 先 | 金融機関名 | 銀 行 金 庫 農 協 | 金融機関 コード | | |
| | 支店名 | 本 店 支 店 出 張 所 | 支店 コード | | |
| | 預金種別 | 普通・当座・その他（ ） | 口座番号 | | |
| | フリガナ 口座名義人 | | | | |

添付書類

振込先の口座通帳の表紙等の写し（金融機関名、口座番号及び名義人がわかるもの）